

# 1. 景観形成推進ゾーンの設定

## 1 推進ゾーン設定の基本的な考え方

基本方針に基づいた景観づくりを行うためには、市民、事業者及び行政が一体となって質の高いものを目指して、様々な“行為（活動及びしくみづくり）”や“各種の事業”をできるところから行うことが望まれます。

しかしながら、これらを直ちに全市的に展開することは困難です。このため、本市の中でも、特に先導的かつ重点的に景観施策を推進すべき、ある一定の区域を「景観形成推進ゾーン」として設定し、先行して行うものとしてします。

ここではゾーンを導くにあたっての「基礎的な要件」と「与条件」である『推進ゾーン設定の基本的な考え方』を整理し、これらを基に『推進ゾーンの設定及び方向づけ』を行います。

### (1) 基礎的な要件

推進ゾーンの位置及び範囲等を導くために必要となる「基礎的な要件」は、一般的に次の4つの事項が挙げられます。

#### i 象徴的な景観要素を内包している区域

○都市の背景や新たなまちづくりの視点等において景観的な特徴を最もよく現している我孫子らしい景観要素を内包しているところ

#### ii 景観行政を集中的に行う必要のある区域

○上位計画や関連する計画等から、今後景観行政を集中的に行う必要のあるところ

#### iii 景観づくりに重要な役割を担うプロジェクトを含む区域

○景観に関連する主な事業や行為が現在進行中あるいは計画されているところ

#### iv 景観づくりによって波及効果が高まる区域

○推進ゾーンとして景観づくりが推進されることによって、市民、事業者への啓発、誘導の効果・アピール性が高まることが期待できるところ

(2) 景観形成基本方針に照らした与条件

「基礎的な要件」をさらに具体的にするため、本計画で示している「景観形成基本方針(本市全体及び地区別)」に照らした条件づけを行います。

また与条件を、一つは本市の景観形成の特徴から水と緑に代表される“我孫子らしさの要素”と二つめは新たな景観づくりの手がかりとなる“主な事業等の展開要素”、三つめは推進地区を設定することによる“効果の要素”に整理し、推進ゾーンを導くものとします。

■ 我孫子らしさの要素

- (a) 本市を象徴する「水辺景観」を形成できる区域
- (b) 本市を象徴する「緑景観」を形成できる区域
- (c) 本市を象徴する「近代文学や利根川の水運の歴史性」を形成できる区域

■ 主な事業等の展開要素

- (d) 景観形成を集中的に行う必要のある主な事業や行為が現在進行中あるいは計画されている区域
- (e) 公共事業が集中的に展開できる区域

■ 期待される効果の要素

- (f) 景観整備によって、市民、事業者への啓発・誘導の効果・アピール性が高まることが期待できる区域

## 2 推進ゾーンの設定及び方針

(1) 推進ゾーンの設定

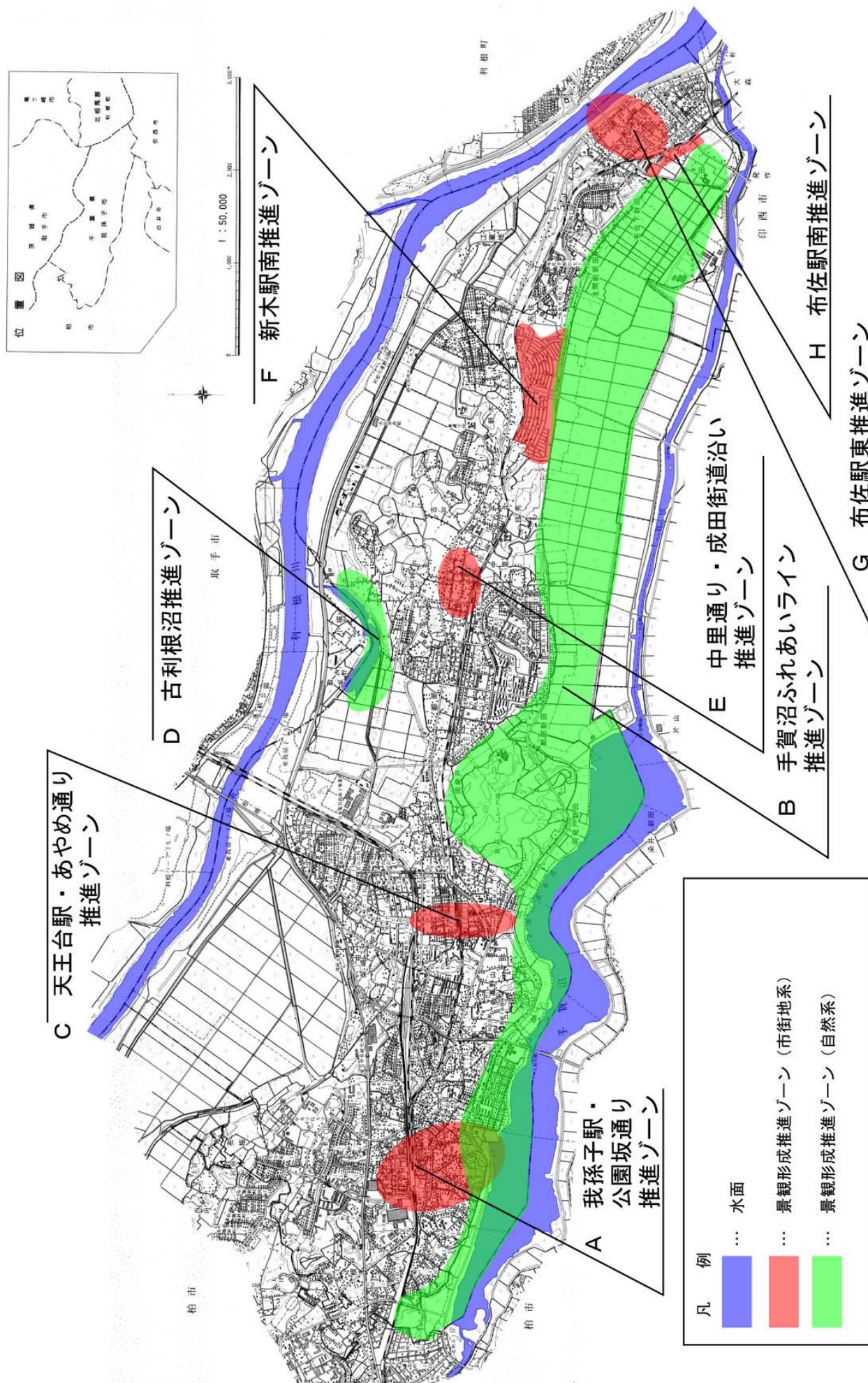
推進ゾーンは、上に挙げた三つの要素((a)~(f)の与条件)を基に、本市の5地区(我孫子地区、天王台地区、湖北地区、新木地区、布佐地区)それぞれに照らして導くと次頁の表のように整理できます。このことから、三つの要素を含むA~Hの8区域を「景観形成推進ゾーン」とします。

## 景観形成推進ゾーンの設定

ゾーン名		A 我孫子駅・公園坂通り推進ゾーン	B 手賀沼ふれあいライン推進ゾーン
選定理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>本市全体の顔となる我孫子駅周辺と本市を代表する手賀沼に至るエリアを含む区域で、これからの都市景観づくりを行う上で先導的役割を担うところとして重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や広域の人々を受け入れる手賀沼公園や親水広場などを水辺の拠点として、斜面林の緑や富士見景観のポイントとして、また、手賀沼沿いの歴史・文化的景観資源の集積地として、今後の景観づくりに活かす重要な区域です。</li> <li>公共施設の景観づくりを先導的に行う区域です。</li> <li>小規模な谷津田などによる田園風景について、保全が望まれる区域です。</li> </ul>
我孫子らしさの要素	自然（水辺・緑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>手賀沼公園</li> </ul>	手賀沼、根戸船戸緑地、手賀沼公園、市民農園、岡発戸市民の森、五本松公園、五本松運動公園、斜面林、田園、手賀沼ふれあいライン、八ケの道、手賀沼遊歩道、湖北集水路
	歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>我孫子宿本陣跡</li> <li>嘉納治五郎別荘跡</li> <li>柳宗悦別荘跡（三樹荘）</li> <li>八坂神社</li> <li>香取神社</li> <li>公園坂通り、オオバン通り</li> </ul>	根戸城跡・金塚古墳、旧武者小路実篤邸、柳宗悦別荘跡（三樹荘）、嘉納治五郎別荘跡、バーナード・リーチ碑、血脇守之助碑、志賀直哉邸跡、旧村川別荘、子の神大黒天、水神山古墳、滝前不動尊、手賀大橋、市民会館、我孫子市役所、親水広場、鳥の博物館、山階鳥類研究所、アビスタ、手賀沼ふれあいライン、八ケの道
主な事業等の展開要素		<ul style="list-style-type: none"> <li>我孫子駅前・北口土地区画整理事業</li> <li>手賀沼公園・久寺家線整備事業</li> <li>公園坂通りの整備事業</li> <li>けやきプラザ</li> <li>市民による緑地保全活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観ポイント整備事業</li> <li>谷津ミュージアム整備事業</li> <li>湖北集水路の整備</li> <li>市民による緑地保全活動</li> </ul>
期待される効果の要素		<ul style="list-style-type: none"> <li>「本市の顔」のイメージをアピールできます。</li> <li>手賀沼周辺の観光の入り口となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手賀沼が人々の交流の場となります。</li> <li>富士見景観を求める観光客の増加</li> <li>景観資源に魅かれた観光客の増加</li> <li>市民の利用による田園の保全と活用</li> </ul>

ゾーン名		C 天王台駅・あやめ通り推進ゾーン	D 古利根沼推進ゾーン	E 中里通り・成田街道沿い推進ゾーン
選定理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>手賀沼へ導く南北の帯としての景観づくりが求められる区域です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士見景観と筑波山への眺望を古利根沼越しに楽しめる重要な区域です。</li> <li>水と緑の保全と活用を市民と協働で進めていく場として重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖北駅北口の整備に伴い、地区拠点としての景観づくりが求められる区域です。</li> <li>歴史的・伝統的なまちなみ景観をこれからの住空間のお手本として育成、活用する場として重要です。</li> </ul>
我孫子らしさの要素	自然（水辺・緑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>手賀沼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古利根沼</li> <li>古利根公園自然観察の森</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋敷林、生垣などの身近な緑</li> </ul>
	歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>あやめ通り</li> <li>泉・天王台通り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芝原城跡</li> <li>波除不動尊</li> <li>利根川の水運の歴史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成田街道、中里通り</li> <li>中野治房邸、長屋門</li> <li>星野邸</li> </ul>
主な事業等の展開要素			<ul style="list-style-type: none"> <li>古利根沼周辺整備</li> <li>市民による緑地保全活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖北駅北口駅前広場整備事業</li> <li>湖北駅北口線整備事業</li> </ul>
期待される効果の要素		<ul style="list-style-type: none"> <li>地区拠点としての顔づくり</li> <li>手賀沼との結びつきの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士見景観を求める観光客の増加</li> <li>水と緑の保全と活用の促進</li> <li>水と緑の景観的なシンボルの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区拠点としての顔づくり</li> <li>旧家によるまちなみ景観が「景観づくりの生きた教科書」となります。</li> </ul>

ゾーン名	F 新木駅南推進ゾーン	G 布佐駅東推進ゾーン	H 布佐駅南推進ゾーン
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地区画整理事業にあわせて、新たな市街地のまちなみ景観を創出していくところとして重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東口の整備に合わせて、水運の歴史や街道のまちなみを今に継承し、景観づくりに活かしていくところとして重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南口の整備に合わせて、地区拠点として緑豊かな景観づくりが求められる区域です。</li> </ul>
我孫子らしさの要素	自然（水辺・緑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>利根川</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺の田園風景</li> <li>手賀川等の自然環境</li> </ul>
	歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽黒前居館跡</li> <li>利根川水運の歴史性、網代場</li> <li>岡田武松邸などの歴史的景観資源</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民図書館布佐分室</li> <li>我孫子野外美術展</li> <li>布佐下通り</li> </ul>
主な事業等の展開要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>新木駅南側土地区画整理事業（地区計画）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>布佐北近隣センター整備事業(岡田武松邸)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路根戸新田・布佐下線</li> <li>県道千葉・竜ヶ崎線</li> <li>公民館建設事業</li> </ul>
期待される効果の要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな市街地のまちなみ景観の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利根川の水運の歴史を景観的に再現することによる観光客の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観方針に基づいた新たな地区拠点としてのまちなみ景観の形成</li> </ul>



## (2) 推進ゾーンの方針

推進ゾーンそれぞれにおいて、これから目指すべき景観形成の方針、イメージについてまとめると次表のようになります。

## 推進ゾーンの目指すべき景観形成

ゾーン名	景観形成の方針	景観形成のイメージ
A 我孫子駅・公園坂通り推進ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな事業にあわせて、我孫子の中心拠点にふさわしいにぎわいのある顔づくりと、公園坂通りから手賀沼へ至るまでを一体的にとらえ、手賀沼を意識させる連続性のあるまちなみ景観づくりを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎわいを演出する無電柱化<sup>(注)</sup>、歩行者空間、建築物、サイン等の景観整備</li> <li>・文化的景観の保存</li> <li>・公園坂通り沿いにある建築物の前面のデザインの統一や緑化によるシンボルロードの形成</li> </ul>
B 手賀沼ふれあいライン推進ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手賀沼沿いの水辺から斜面林そして手賀沼干拓農地を含む帯状のエリアにおいて、鳥に代表される自然資源を保全、育成するとともに、自然環境への親しみと理解を促進させるための活動やしくみづくりを行います。</li> <li>・歴史及び文化人の残した資源を活かし、歴史性の感じられるまちなみ景観づくりを進めます。</li> <li>・公共施設における文化性の高い顔づくりを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺の環境や斜面林の緑の保全、活用</li> <li>・歴史的資源の保全と周辺の修景、歴史のネットワーク路の創出</li> <li>・文化的景観の保存</li> <li>・眺望や地形に配慮した建築物や屋外広告物等の誘導</li> <li>・住宅地における緑化の推進</li> <li>・柏市と連携した手賀沼の景観づくり</li> </ul>
C 天王台駅・あやめ通り推進ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天王台駅を中心とした地区の拠点としての顔づくりとあやめ通りにおける手賀沼を意識した景観づくりを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あやめ通り沿いにおける建築物や屋外広告物等の誘導</li> </ul>

ゾーン名	景観形成の方針	景観形成のイメージ
D 古利根沼推進ゾーン	・利根川及び水運の歴史を物語る古利根沼の水辺と周辺の緑の保全や、自然環境への意識を高めるための拠点として活用を図ります。	・水辺環境や緑の保全、活用
E 中里通り・成田街道沿い推進ゾーン	・湖北駅北口の整備にあわせ、駅前顔づくりを進める。 ・成田街道や中里通り等の歴史的・伝統的なまちなみを活かし、落ち着きと趣の感じられる景観づくりを進めます。	・湖北駅北口の景観づくり ・成田街道沿いの屋敷林や生垣等の保全 ・歴史と風土をイメージさせるみちづくり
F 新木駅南推進ゾーン	・土地区画整理事業にあわせて、緑豊かでゆとりのある住宅地の景観づくりを進めます。	・住宅地における緑化推進 ・建築物の用途、高さ等の誘導
G 布佐駅東推進ゾーン	・駅から利根川に至る軸を中心に、駅前のにぎわいのある顔づくりと利根川の水運の歴史を活かしたまちなみ景観づくりを進めます。	・成田街道及び歴史的資源の保全と周辺の修景 ・にぎわいのある商店街の景観づくり ・利根川を意識させる道づくり ・無電柱化 <sup>(注)</sup>
H 布佐駅南推進ゾーン	・周辺の田園風景や手賀川などの自然景観に配慮したにぎわいのある顔づくりを進めます。	・無電柱化 <sup>(注)</sup> ・住宅地における緑化推進

(注 無電柱化には、電線類の地中化による手法とそれ以外の手法(裏配線、軒下配線)があります。